



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社 有沢製作所 上場取引所 東  
コード番号 5208 URL <https://www.arisawa.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 増田 竹史 TEL 025-524-7101  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	12,080	27.2	1,069	—	1,344	—	970	—
2024年3月期第1四半期	9,494	△16.1	△247	—	△172	—	△201	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,618百万円 (688.0%) 2024年3月期第1四半期 205百万円 (△86.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	29.28	29.23
2024年3月期第1四半期	△6.10	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	71,158	46,556	65.4	1,402.53
2024年3月期	68,816	46,246	67.2	1,394.08

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 46,535百万円 2024年3月期 46,218百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	42.00	—	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	24,300	22.1	1,900	—	2,100	861.5	1,500	166.2	45.21
通期	48,900	16.1	3,200	115.7	3,300	121.7	2,400	46.4	72.33

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2024年8月8日）開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 2025年3月期第2四半期の営業利益の対前年同四半期増減率は、1,000%以上となるため「—」と記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	33,592,524株	2024年3月期	33,566,924株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	412,431株	2024年3月期	413,233株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	33,162,236株	2024年3月期1Q	33,087,297株

(注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2025年3月期1Q 81,400株、2024年3月期 82,300株)が含まれております。

また、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2025年3月期1Q 81,743株、2024年3月期1Q 85,430株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善、企業収益の向上など、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、急激な為替変動、不安定な国際情勢、海外景気の下振れリスクなど、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況のもと当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、主力事業分野である電子材料において、中国、及び国内市場の需要が回復してきたことに加え、産業用構造材料、ディスプレイ材料も好調に推移したことから、売上高は120億80百万円（前年同期比27.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は10億69百万円（前年同期は営業損失2億47百万円）、経常利益は13億44百万円（同 経常損失1億72百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億70百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失2億1百万円）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (電子材料)

フレキシブルプリント配線板用材料、及びプリント配線板用ガラスクロスの売上高が増加したこと等により、売上高は71億75百万円（前年同期比32.7%増）、セグメント利益は売上高が増加したことから、4億88百万円（前年同期はセグメント損失2億59百万円）となりました。

#### (産業用構造材料)

水処理用FRP製圧力容器の売上高が増加したこと等により、売上高は28億87百万円（同8.8%増）、セグメント利益は売上高の増加に加え、品種構成の変化により、4億61百万円（同92.3%増）となりました。

#### (電気絶縁材料)

インフラ関連向けの売上高が減少したこと等により、売上高は5億74百万円（同1.5%減）、セグメント損失は11百万円（前年同期はセグメント利益15百万円）となりました。

#### (ディスプレイ材料)

3D関連材料、及び偏光利用部材の売上高が増加したこと等により、売上高は13億46百万円（同75.9%増）、セグメント利益は5億14百万円（同309.9%増）となりました。

#### (その他)

売上高は96百万円（同16.4%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億42百万円増加し、711億58百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が15億79百万円、原材料及び貯蔵品が8億98百万円、有形固定資産が5億57百万円それぞれ増加し、現金及び預金が8億98百万円減少したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億31百万円増加し、246億2百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億32百万円、短期借入金が7億8百万円それぞれ増加したこと等によります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億10百万円増加し、465億56百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が5億48百万円増加し、利益剰余金が3億58百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年8月8日）開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,163,338	17,265,010
受取手形、売掛金及び契約資産	16,515,625	18,094,899
有価証券	—	100,200
商品及び製品	4,587,271	4,476,431
仕掛品	2,515,667	2,646,184
原材料及び貯蔵品	4,359,283	5,257,962
その他	983,820	1,098,997
貸倒引当金	△27,285	△42,021
流動資産合計	47,097,722	48,897,664
固定資産		
有形固定資産	17,961,943	18,519,574
無形固定資産	382,749	364,473
投資その他の資産		
投資有価証券	2,327,455	2,386,650
その他	1,092,275	1,035,719
貸倒引当金	△45,463	△45,204
投資その他の資産合計	3,374,267	3,377,164
固定資産合計	21,718,961	22,261,212
資産合計	68,816,683	71,158,877

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,014,220	7,846,642
1年内償還予定の社債	10,800	—
短期借入金	5,301,635	6,009,677
1年内返済予定の長期借入金	3,120,516	2,628,487
未払法人税等	269,618	490,445
製品保証引当金	28,739	27,175
賞与引当金	589,881	1,080,117
役員賞与引当金	3,618	484
その他	3,083,775	3,370,739
流動負債合計	19,422,805	21,453,769
固定負債		
長期借入金	1,970,976	1,782,743
株式給付引当金	68,536	73,450
退職給付に係る負債	485,167	462,304
資産除去債務	99,583	102,024
その他	523,416	727,889
固定負債合計	3,147,680	3,148,412
負債合計	22,570,486	24,602,182
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,862,036	7,875,872
資本剰余金	3,212,781	3,226,617
利益剰余金	32,253,196	31,894,726
自己株式	△460,640	△459,944
株主資本合計	42,867,374	42,537,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	515,045	611,087
繰延ヘッジ損益	△1,706	△1,796
為替換算調整勘定	2,870,994	3,419,288
退職給付に係る調整累計額	△32,930	△29,878
その他の包括利益累計額合計	3,351,402	3,998,700
新株予約権	27,419	20,721
純資産合計	46,246,196	46,556,695
負債純資産合計	68,816,683	71,158,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	9,494,400	12,080,560
売上原価	8,333,617	9,311,097
売上総利益	1,160,782	2,769,463
販売費及び一般管理費	1,408,554	1,699,885
営業利益又は営業損失(△)	△247,772	1,069,578
営業外収益		
受取利息	20,420	21,088
受取配当金	19,597	12,031
助成金収入	10,255	76,341
為替差益	88,068	194,139
その他	20,546	27,923
営業外収益合計	158,888	331,524
営業外費用		
支払利息	43,387	46,414
持分法による投資損失	28,558	—
その他	11,877	10,269
営業外費用合計	83,823	56,684
経常利益又は経常損失(△)	△172,707	1,344,418
特別利益		
固定資産売却益	685	965
投資有価証券売却益	28,101	—
新株予約権戻入益	—	2,373
特別利益合計	28,786	3,338
特別損失		
固定資産除却損	24,695	809
減損損失	3,181	2,854
特別損失合計	27,877	3,664
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△171,798	1,344,092
法人税等	30,009	373,122
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△201,807	970,969
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△201,807	970,969

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△201,807	970,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,192	96,041
繰延ヘッジ損益	2,445	△89
為替換算調整勘定	308,806	548,294
退職給付に係る調整額	7,323	3,052
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,602	—
その他の包括利益合計	407,164	647,297
四半期包括利益	205,357	1,618,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,357	1,618,267
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,408,544	2,653,900	583,178	765,632	9,411,257	83,143	9,494,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	209,705	209,705
計	5,408,544	2,653,900	583,178	765,632	9,411,257	292,848	9,704,105
セグメント利益又は損失(△)	△259,867	239,947	15,494	125,596	121,171	49,224	170,395

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	121,171
「その他」の区分の利益	49,224
セグメント間取引消去	3,544
全社費用(注)	△412,487
棚卸資産の調整額	△9,225
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△247,772

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては3,181千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材 料	電気絶縁材料	ディスプ レイ材料	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	7,175,105	2,887,608	574,629	1,346,472	11,983,816	96,743	12,080,560
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	242,880	242,880
計	7,175,105	2,887,608	574,629	1,346,472	11,983,816	339,624	12,323,441
セグメント利益 又は損失(△)	488,188	461,374	△11,147	514,854	1,453,269	56,927	1,510,197

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,453,269
「その他」の区分の利益	56,927
セグメント間取引消去	2,741
全社費用(注)	△390,838
棚卸資産の調整額	△52,521
四半期連結損益計算書の営業利益	1,069,578

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては2,854千円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	539,545千円	495,927千円